事業番号　0307

行政事業レビューシート　（防衛省）

予算事業名	イージス戦闘システムに関わる国内整備態勢の整備	事業開始年度	平成10年度	作成責任者
担当部局庁	経理装備局	担当課室	艦船武器課	艦船武器課長 平上功治
会計区分	一般会計	上位政策	防衛装備品等の整備及び維持	
根拠法令（具体的な条項も記載）		関係する計画、通知等		
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	イージス戦闘システムに関わる国内整備態勢を整備する。			
事業概要（5行程度以内。別添可）	イージス護衛艦搭載のイージス戦闘システムを国内で維持整備するうえで必要な米軍情報を元に不具合情報の収集、整備取扱説明書等の内容変更等、器材の整備計画等を実施している。			
実施状況	平成21年度に機器起動手順書及び改修・定年検用技術資料の作成、改修･近代化情報の分析、不具合の調査及び横断的分析、状態評価の分析、技術情報管理（技術図書の内容分析）、技術調査を実施した。			

予算の状況（単位:百万円）

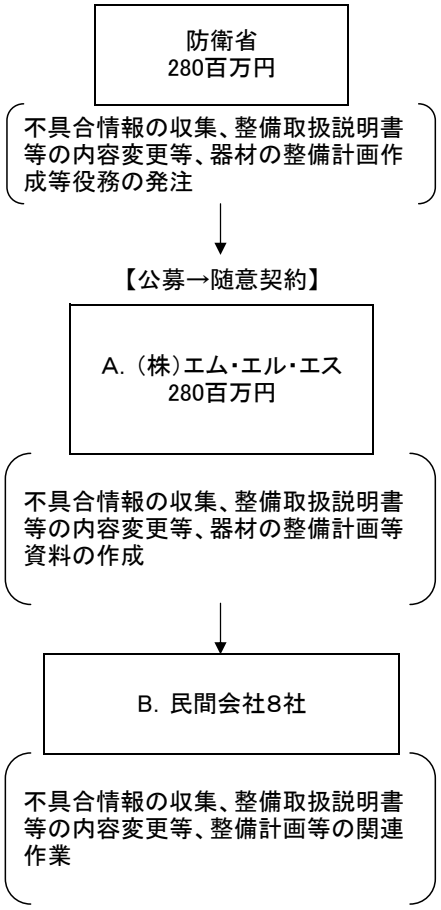
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
予算額（補正後）	219	308	286	272	305
執行額 （上段カッコ：執行額に対応する契約額）	211	294	(280) 280		
執行率	96.5	95.3	97.9		
総事業費（執行ベース） （上段カッコ：執行額に対応する契約額）	215	294	(280) 280		

自己点検

支出先・使途の把握水準・状況	イージス戦闘システムに関わる国内整備態勢の整備のための支出先・使途について、民間会社への資金の流れを調査したところ問題ないことを確認した。また契約方法や執行についても適正に処理されており問題ないことを確認した。
見直しの余地	引続き、前年度の契約実績等を反映するなど適正な予算要求を実施する。

予算監視・効率化チームの所見	抜本的改善（自己点検においてコスト低減策が十分に示されていないため、今後更に検討するものとし、結果、方策が認められたものについては着実に実施しコスト低減に努める。なお、既に低減策を実施しているものについては評価する。）
補記	

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位:百万円）



費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載）

A.（株）エム・エル・エス

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	設計費（イージスシステムの国内整備に関する資料等の収集、分析、作成、整理等）	
武器修理費	外注費（上記関連作業）民間会社8社	280
武器修理費	旅費、印刷費等	
武器修理費	GCIP	
計		280

E.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

B. 下請業者

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
計		

F.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

C.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

G.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

D.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

H.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

資金の流れ「B」の内訳

番　号	会　社　、　団　体　名
1	三菱重工業(株)
2	三波工業(株)
3	ユニバーサル造船(株)
4	(株)IHIマリンユナイテッド
5	沖電気工業(株)
6	(株)IHI
7	日本アビオニクス(株)
8	三菱重工業(株)特殊機器部